

写

福総庶発第二千二百十二号

昭和五十三年十一月三十日

福生市議会議長

岩 田 博 殿

福生市長 石 川 常太郎 印

昭和五十三年第四回福生市議会定例会の招集について

昭和五十三年十一月三十日付け、福生市告示第四十号（別紙参照）をもつて、昭和五十三年第四回福生市議会定例会を招集したので通知します。

写 福生市告示第四十号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第一百一条第二項の規定に基づき、昭和五十三年第四回福生市議会定例会を次のとおり招集する。

昭和五十三年十一月三十日

福生市長 石 川 常太郎 印

一 期 日 昭和五十三年十二月七日
二 場 所 福生市議会議場

写

福総庶発第二千二百十三号

昭和五十三年十一月三十日

福生市長 石 川 常太郎 印

福生市議会議長

岩 田 博 殿

議案の送付について

昭和五十三年第四回福生市議会定例会に提案するため、次の議案を送付します。

- 一 議案第百七号 福生市職員定数条例の一部を改正する条例
- 二 議案第百八号 福生市の一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 三 議案第百九号 福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 四 議案第百十号 福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例
- 五 議案第百十一号 昭和五十三年度福生市一般会計補正予算（第四号）
- 六 議案第百十二号 昭和五十三年度福生市国民健康保険特別会計補正予算（第二号）

七 議案第百十三号

昭和五十三年度福生市福生都市計画事業福生土地区画整理事業会計補正予算(第三号)

八 議案第百十四号

昭和五十三年度福生市下水道事業会計補正予算(第四号)

九 議案第百十五号

昭和五十三年度福生市受託水道事業会計補正予算(第一号)

十 議案第百十六号

昭和五十二年福生市一般会計決算認定について

十一 議案第百十七号

昭和五十二年福生市国民健康保険特別会計決算認定について

十二 議案第百十八号

昭和五十二年度福生市福生都市計画事業福生土地区画整理事業会計決算認定について

十三 議案第百十九号

昭和五十二年度福生市下水道事業会計決算認定について

十四 議案第百二十号

昭和五十二年度福生市受託水道事業会計決算認定について

十五 議案第百二十一号

下水道事業の事務の委託について

陳情書の取り下げ願について

昭和五十三年九月十九日付で提出いたしました「第三、第四都営住宅ダストボックス継続使用許可に関する陳情書」は、都合により取り下げたいと思いますので、よろしくお取り計いくださるようお願い申し上げます。

昭和五十三年十一月十四日

陳情者代表

福生市熊川一三一五

吉 國

勝

㊦

福生市議会議長

岩 田

博 殿

陳情書の取り下げ願について

昭和五十三年九月二十一日付で提出いたしました「富士見台町会地区の塵芥収集に関する陳情書」は、都合により取り下げたいと思いますので、よろしくお取り計いくださるようお願い申し上げます。

昭和五十三年十一月二十一日

陳情者代表

福生市熊川一三一五

安 田 孝 彦 印

福生市議会議長

岩 田 博 殿

請願第四号

福生駅西口再開発に関する請願書

紹介議員

塩

野

鉄之助

印

大

野

行夫

印

関

米吉

印

平素から商業振興につきましては、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、福生駅西口商店街は、立地的に西多摩地域の表玄関として隣接市町を商勢圏におさめ、福生商業のシンボル商店街としての地位を占めてきましたが、近年隣接市町の急速な商業機能の充実により、既存商圈が徐々に侵蝕され、その対策を迫られておりました。

更に、最近の羽村町ならびに青梅市への集中的な大型店進出計画が実現のあかつきには、福生商業の存立基盤さえ脅かされる事態に直面いたしております。

私共はこれらの深刻な商業環境の変遷を認識し、福生商業再生のため再開発事業を積極的に推進することを決意いたし、過日地域関係者による福生駅西口再開発協議会を発足いたしました。

然しながら消費者に魅力のある街づくりは、ひとり商業施設のみならず、関連する公共施設の整備拡充が必要であり、市行政の全面的御援助によつてこそ、はじめて実現が可能であります。

幸いにして、福生市基本構想における福生商業の未来構想として、福生駅を中心とする商業地域の再開発がとりあげられており、地域内当事者にとつて極めて心強いものがあります。

つきましては、左記事項について、早急に具体的な施策を講じていただきますよう、請願を申し上げます。

記

一、福生駅西口再開発の促進化について

二、地域内商店街近代化事業に対する指導ならびに助成

昭和五十三年十一月二十七日

請願者代表

福生市本町十八番地

福生市商工会長

山下 光 一 印

福生市本町一一五番地

福生駅西口再開発協議会長

市川 芳 忠 印

他二百九十八人

福生市議会議長

岩田 博 殿

陳情第十号

「身体障害者に対する三多摩地区私営乗物（バス）無料化」の
実施に関する陳情書

貴議会におかれましては、平素身体障害者の福祉行政に関し格段のご配慮を賜り誠にありがたく深く感謝申し上げます。

本件に関しましては、既に昭和四十九年十二月十四日付にて、上部団体である社団法人東京都身体障害者団体連合会より「身体障害者に対する私営乗物（バス）無料化に関する請願（四十九、第七〇一号）」都議会議長あて提出、昭和五十年三月十三日厚生文教委員会にて採択され昭和五十年七月二十三日付にて執行機関（知事）に送付する旨の通知を受けております。

然しながら、その後実現へのきざしは全くなく今日に至っております。

現在私達障害者は都営乗物については既に無料化の恩典に浴しておりますが、残念ながらご案内の通り三多摩地区には都営乗物は皆無に等しく、やむなく半額の私営乗物を利用してありますが、障害者の一般的動作の不円滑さから一般乗客への遅滞等に何時も気兼ねをしている実情であります。

以上のような実情と二十三区部と三多摩地区との格差是正と福祉向上の観点から「三多摩地区身体障害者の私営乗物（バス）の無料化」実現に、貴議会の深いご理解のもとにご賛同を賜り、東京都知事あてに本事項実施方強く要望されんことを、ここにお願ひ申し上げます。

げる次第であります。

昭和五十三年十一月二十七日

陳情者代表

東京都奥多摩町棚沢四八七

東京都身体障害者団体連合会

三多摩ブロック協議会

会長 清水 守三郎 印

福生市熊川九六六

福生市身体障害者福祉協会

副会長 吉田 広助 印

他四百五十三人

福生市議会議長

岩田 博 殿

請願第五号

五日市線熊川停留所整備に関する請願書

紹介議員

小	小	関
林	界	
菊	仁	米
三	七	吉
印	印	印